

こいこい — オフライン用ルール

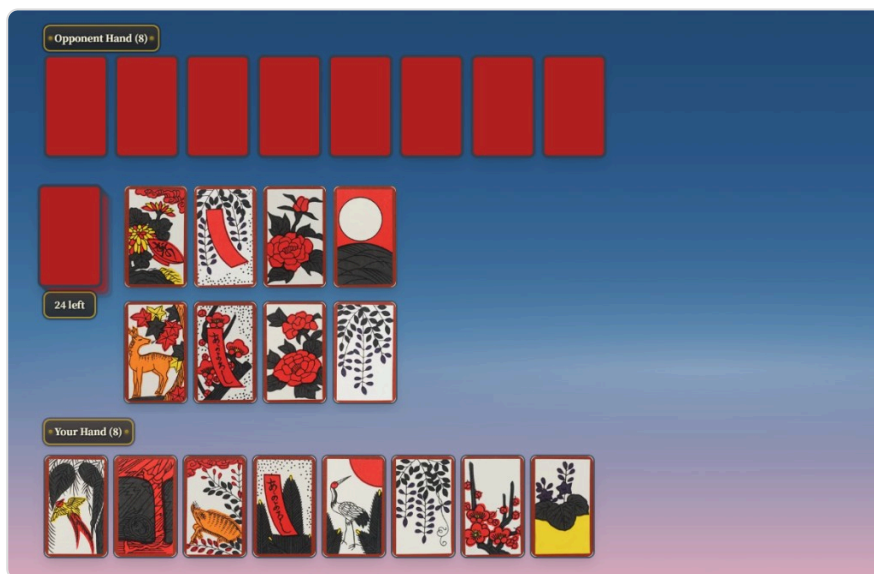
花札レジェンズ — 花札こいこいのルール。オンラインは hanafudalegends.com でプレイ。卓上では本ルールをご利用ください。

目的

月（スート）で札を合わせて取り、得点の組み合わせ「役」を作ります。役ができれば、上がって得点するか、こいこいで続行するか選べます。先に「上がり」を宣言した方がその回の勝者。複数回戦（例6回・12回）の合計得点で勝敗を決めます。

準備

- 48枚の花札を使います。12スート（12ヶ月）に分かれています。
- 各プレイヤーに8枚ずつ手札を配ります。
- 場に8枚を表向きで置きます。
- 残り24枚が山札です。
- 親は前回の勝者（初回はランダム）です。



初期配置：相手の手札（上・伏せ）、場の8枚（中央）、自分の手札（下・表）、山札（左）。

特殊な配札ルール（手役）

- **手四（てし）**：配札時に同じ月の札4枚が手札に揃った場合、即勝利（+6点）。その回は終了し、次の回へ進みます。
- **くっつき**：配札時に4組のペア（例：1月2枚、2月2枚、3月2枚、4月2枚）が手札に揃った場合、即勝利（+6点）。
- **場流れ（同月4枚）**：配札時に同じ月の札4枚すべてが場に出た場合、その回は無効。全札を混ぜ直して再配札します。

これらのルール（手役・てやく）は家庭や地域によって異なる場合があります。花札レジェンズはすべてデフォルトで採用しています。

手順

1. **手札を1枚出す**：手札から1枚選び、場に同じ月の札があれば2枚とも取ります。なければその札を場に置きます。
2. **四枚同月取り**：同じ月の札が場に3枚あり、4枚目を出した（または引いた）場合、4枚とも取れます。
3. **山から引く**：山の一番上を1枚引きます。場に同じ月があれば取る、なければ場に置きます。四枚同月取りになれば4枚取ります。
4. **役の確認**：取った札で役ができれば、「上がり」か「こいこい」を選びます。

得点

役ごとに点数があります。複数役は合算。7点以上で2倍。相手がこいこいした後に自分が役を出したら2倍（重複可）。役がなければ0点で上がり・こいこいはできません。

こいこいの選択

役ができれば：**上がり**（その回を終えて得点）か**こいこい**（続けてさらに役を狙う）を選びます。こいこいは1回戦に何度でも宣言できます。役を作るたびに「上がり」か「こいこい」を選びます。最終的に「上がり」を宣言すれば得点して勝ち。こいこい中に相手が先に役を出せば相手の得点が2倍になり負け。山がなくなれば流れで0点。

リスク：こいこいを宣言した後に相手が役を作ると、相手の得点が2倍になります。倍率は重複します（例：7点以上かつ相手こいこいで4倍）。

役一覧

役早見表PDFで全12種の点数を確認してください。光・花見で一杯・短冊・猪鹿蝶・タン・タネ・カスなど。

